

## 令和7年度 第1回越前市市民協働推進会議

日時 令和7年6月26日(木)  
午後7時～8時30分  
会場 市民プラザたけふ3階 中会議室2

### 次 第

- 1 委員紹介 . . . 1 p
- 2 座長及び副座長の選任について
- 3 市民活動に関する補助金について 【資料1】 . . . 2 p
- 4 令和7年度の公開審査会について . . . 5 p

#### (1) 審査会日程 【資料2】

日 時 令和7年7月6日(日)  
会 場 市民プラザたけふ 3階 多目的室1  
事前説明 午後1時から  
審 査 会 午後1時30分から午後5時10分

#### (2) 審査申請事業について 【資料3】 . . . 6 p

#### (3) 審査の方法について 【資料4】 . . . 10 p

#### (4) 審査員の選任について

#### 5 その他

越前市市民協働推進会議委員名簿（令和6年度～令和7年度）

令和7年6月現在（敬称略・順不同）

	氏 名	経 歴	備 考
1	のむら たかまさ 野村 卓正	・ 仁愛大学地域共創センター長 ・ 仁愛大学人間生活学部 健康栄養学科教授	令和6年度～令和7年度 市民自治推進委員会委員
2	いのうえ ひろし 井上 寛	・ 仁愛大学人間学部 コミュニケーション学科准教授	令和7年度 市民自治推進委員会委員
3	のむら 野村 みゆき	・ 元越前市エコビレッジ交流センター主任	令和6年度～令和7年度 市民自治推進委員会委員
4	たなか しげこ 田中 滋子	・ ロハス越前 代表 ・ 特定非営利活動法人 のっぽえちぜん副理事長	令和6年度～令和7年度 市民自治推進委員会委員
5	とみなが よしふみ 富永 良史	・ 発創デザイン研究室 代表	学識経験者
6	たなべ かいちろう 田邊 嘉一郎	・ あそぼっさ越前市！ハッピープロジェクト チーム 代表 ・ 特定非営利活動法人 のっぽえちぜん理事	市民活動実践者
7	うの じゅんこ 宇野 純子	・ 武生商工会議所女性会会長	経済団体を代表するもの （団体からの推薦）
8	たにざき まさひろ 谷崎 将大	・ 一般社団法人武生青年会議所 指名理事（毎年1月に役員改選）	公益団体 （団体からの推薦）
9	かわばた きよし 川端 清	・ 越前市職員（市民活躍推進監）	行 政

## 市民活動に関する補助金について

## ■協働たねまる活動補助金

項目	内容
目的	市と協働で継続的に取り組む公益的な社会貢献活動等を行う市民活動団体を支援することで、市民と行政の協働によるまちづくりと団体活動の自立及び活性化、市民活動の拡充、市民活動に対する市民理解の推進を図る。
対象団体	市内に主たる事業所または活動拠点があり、市内在住者又は市内に通勤、通学する人の5人以上で構成し、かつ1年以上の活動実績のある団体。(イベント等のための実行委員会は対象外)
要件	原則、3年以上継続して活動すること。
補助率	事業費(補助対象経費)の5分の3以内
補助限度額	1年目/30万円      2年目/20万円      3年目/10万円

## ■地域貢献活動支援補助金

項目	内容
目的	自由な発想や若い感性で行うまちづくり活動を支援することで、その活動を通じ、まちづくりなどで活動することができる市民を育成し、地域の活力を向上させる。
対象団体	① 市民団体 市内に主たる事務所または活動拠点があり、市内在住者又は市内に通勤、通学する人の5人以上で構成する団体。 ② 学生団体 事業等の実施に際し、担当教員等の指導を受けることができ、代表者が成年である学生団体。(未成年のみで構成される学生団体の場合は、担当教員等を代表者とするもの)
要件	市内で活動すること。
補助率	事業費(補助対象経費)の5分の3以内(①)、10分の10以内(②)
補助限度額	10万円

## ■地域自治振興事業(特別事業)

項目	内容
目的	自治振興会が市と協働で取り組むことができる公益的な社会貢献活動で、地域住民の参加のもと、地域の特性を活かし、地域住民の福祉の向上が期待できる事業。
対象団体	地区自治振興会(17団体)
要件	通常交付金ではできない地域の特性を活かすハード・ソフト事業
補助率	事業費(補助対象経費)の5分の3以内 ※後継者の育成や青年・女性層、外国人の参画に資する事業は5分の4以内
補助限度額	ハード事業・ソフト事業/100万円



令和7年度 地域自治振興事業(特別事業)事業審査会 結果概要

団体名	事業名	事業費(円)	申請額(円)	全体得点率 (順位)	採択結果	内示額(円)	審査会の意見(要約)
1 坂口地区うららの町づくり 振興会	坂口 おでかけと食による つながりあう地域づくり整備事 業	1,500,000	1,000,000	75.2% (第3位)	不採択	0	【特に評価する点】 ・健康づくり、生きがいづくり、つながりづくりのための「場」づくりという考え方がよい。 ・農産物販売と移動支援の回数券を公民館で行う点がよい。 ・竹林整備、特産品化、消費まですべてを網羅するすばらしい活動だと思う。 ・「場」を整備することで、今後の活動、展開につながっていくものと思う。期待している。 【見直しを求める点】 ・「移動支援車」と「食」の関係が強くなるとよい。
2 北日野地区自治振興会	岩内山登山道整備事業	1,500,000	1,000,000	85.6% (第1位)	採択	1,000,000	【特に評価する点】 ・文献資料がない古代史の空白の4世紀の史績があるので、古代史マニアにPRできる。 ・直列式の曲輪構成、堀切等もある本格的な中世城跡は珍しいので、城郭マニアにもPRできる。 ・登りやすい登山道整備を仁愛大学と連携して実施しようとする点がよい。 ・山に親しむための環境づくりが図られ、地元の方に愛されていくものだと思う 【見直しを求める点】
3 しらやま振興会	白山地区の魅力を伝える事業	1,400,000	1,000,000	80.7% (第2位)	採択	1,000,000	【特に評価する点】 ・滝を観光資源として活用する点と、その他の見どころも合わせて紹介する点がよい。 ・地域の宝を知ってもらい、白山地区の魅力向上につながる活動だと思う。 【見直しを求める点】 ・看板には、日本語と外国語(特にポルトガル語)の表記があるとよい。

令和7年度当初予算額 2,000,000

令和7年度 協働たねまる活動・地域貢献活動支援補助事業  
公開審査会スケジュール

令和7年7月6日(日)

- 1 開会あいさつ 審査員長 [市民プラザたけふ3階 多目的室1] 13:30 ~ 13:33
- 2 審査の説明 市民協働課 13:33 ~ 13:38
- 3 公開審査会

※時間は目安です。審査の進捗状況により前後することがありますのでご了承ください。

協働たねまる活動補助事業 審査会			
順	団体名	事業名	時間 (質疑応答を含む)
1	一般社団法人 活かそっさ空き家	空き家のマッチング率向上の為にイベント開催、広報活動事業	13:40 ~ 14:00
地域貢献活動支援補助事業(学生団体) 審査会			
順	団体名	事業名	時間 (質疑応答を含む)
1	仁愛大学 織田ゼミ	十人十色絵本プロジェクト -絵本から学ぶ選択の自由-	14:00 ~ 14:15
2	仁愛大学 野村ゼミ	家庭における災害食備蓄推進プロジェクト 災害食データベース構築と備蓄食管理アプリの開発	14:15 ~ 14:30
3	仁愛大学 調理ゼミ	料理初心者のお父さんも安心! 大学生と一緒に父子で簡単&楽しいお菓子作り	14:30 ~ 14:45

審査員協議 【協働たねまる・地域貢献(学生団体前半)】 [大会議室2] 14:50 ~ 15:00

地域貢献活動支援補助事業(学生団体) 審査会			
順	団体名	事業名	時間 (質疑応答を含む)
4	福井県立武生東高等学校 「民話」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその1「Telling old stories」	15:05 ~ 15:20
5	福井県立武生東高等学校 「ブルーベリーPR」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその2「越前市産のブルーベリーをPR!」	15:20 ~ 15:35
6	福井県立武生東高等学校 「越前和紙ティッシュケース」 チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその3「越前和紙でティッシュケースを製作・販売」	15:35 ~ 15:50
7	福井県立武生東高等学校 「ボードゲーム」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその4「歴史 de vote~主権者意識の向上へ~」	15:50 ~ 16:05

(15分休憩) 16:05 ~ 16:20

地域貢献活動支援補助事業(市民団体) 審査会			
順	団体名	事業名	時間 (質疑応答を含む)
1	武生民謡やあしき保存会	設立40周年記念やあしき踊り体験事業	16:20 ~ 16:35
2	サトヤマWORKS	サトヤマバーティカルレース事業	16:35 ~ 16:50

審査員協議 【地域貢献(学生団体)】 [大会議室2] 16:55 ~ 17:10

令和7年度 協働たねまる活動補助金 審査事業一覧

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業概要	事業費(予算)	交付申請額	備考
1	一般社団法人 活かそっさ空き家	空き家のマッチング率向上のためのイベント開催、広報活動事業	現在取り組んでいる「空き家マッチング」の成立率を向上させることを目的とし、「売り手・貸し手」と「買い手・借り手」の双方への情報発信、双方を募集する空き家マッチングのイベント開催、現地見学会を実施し、短期間でマッチング成立を実現する新たな活動を行う。	761,416	300,000	1年目 令和7年度 ～ 令和9年度

【資料3】

令和7年度 地域貢献活動支援補助金（市民団体） 審査事業一覧

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業概要	事業費（予算）	交付申請額	備考
1	武生民謡やあしき保存会	設立40周年記念やあしき踊り体験事業	今年設立40周年を迎えることを記念して、長狹天を新調し、会員や参加者に着用してもらい、踊り体験をよりリアルに感じていただく。当会がこれらの民謡を後世に伝えることで、地域の伝統的文化を保存し、地域社会の絆を深めていく。	170,000	100,000	単年 令和7年度
2	サトヤマWORKS	サトヤマバーティカルレース事業	トレイルランニングの中でも参加しやすく運営しやすい「バーティカルレース」のシリーズ戦を開催し、トレイルランの参加人口の増加を目指す。 レースは越前市坂口地区矢良巢が岳で行い、地元と連携する。 地元の里山をサステイナブルで継続性のある形で活用していく。	175,000	100,000	単年 令和7年度

令和7年度 地域貢献活動支援補助金（学生団体） 審査事業一覧

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業概要（目的・内容）	事業費（予算）	交付申請額	備考
1	仁愛大学 織田ゼミ	十人十色絵本プロジェクト —絵本から学ぶ選択の自由—	自分が好きなこと、将来自分がやりたいことに性別は関係ない、ということを知ってもらえる機会を提供する。 幅広い業界の仕事に関する絵本を収集し、POPを作成する。 子どもとその親に男女の性別的役割の知識の浸透に向けて、イベントを開催する。資料の展示やブックトーク、ワークショップを行う。	100,000	100,000	単年 令和7年度
2	仁愛大学 野村ゼミ	【家庭における災害食備蓄推進プロジェクト】 災害食データベース構築と備蓄食管理アプリの開発	家庭における災害食の備蓄を推進する。 公開講座、オープンキャンパス、大学祭にて市販災害食の展示紹介や試食会を行う。防災備蓄に関する意識・実態調査（アンケート形式）も併せて実施する。 また、プログラミングを学び、災害食の備蓄計画を立て、発注や在庫管理をしやすいするためのアプリを開発する。 学科ホームページ（または公式SNS）上で配信する。	140,000	100,000	単年 令和7年度
3	仁愛大学 調理ゼミ	料理初心者のお父さんも安心！ 大学生と一緒に父子で簡単＆楽しいお菓子作り	料理が苦手なお父さんと子どもが一緒に参加できるお菓子作り教室を開催する。大学生が先生となることで、参加に対する安心感を与えながら、活動を通して親子の絆づくり・父親の育児参加・子どもの成長支援につなげる。 講座内容は簡単に作れて、人にあげても嬉しいお菓子を作ってもらうこととし、完成したお菓子を誰かにそのままプレゼントできるように、ラッピングも施す。	100,000	100,000	単年 令和7年度

令和7年度 地域貢献活動支援補助金（学生団体） 審査事業一覧

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業概要（目的・内容）	事業費（予算）	交付申請額	備考
4	福井県立武生東高等学校 第2学年 「民話」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその1「Telling old stories」	地域に根付いた民話を絵本にして子どもたちに伝えていく。子どもたちの情緒の安定・共感力や言語能力の育成、地域や歴史への理解を深める。 仁愛大学やかこさとし絵本館、公会堂記念館等から助言をもらい、絵本の完成を目指す。 完成した絵本は越前市の保育所、子育て支援センター等に寄贈する。	100,000	100,000	単年 令和7年度
5	福井県立武生東高等学校 第2学年 「ブルーベリーPR」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその2「越前市産のブルーベリーをPR!!」	ブルーベリーの産地としてよく知られているのは関東甲信越地方であるが、越前市のブルーベリーも質が良くて美味しいなど、その魅力を広める。 ブルーベリーを中心に、様々なフルーツやシリアルなどを盛り付けて提供する「ブルーベリーポウル」を作り、イベントなどで販売する。 販売の際には、越前市産のブルーベリーであることを大きくPRする。	140,000	100,000	単年 令和7年度
6	福井県立武生東高等学校 第2学年 「越前和紙ティッシュケース」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその3「越前和紙でティッシュケースを製作・販売」	越前和紙で身近な生活用品であるティッシュケースを製作・販売し、越前市の伝統工芸品の魅力を家族層（主に子どもたち）に知ってもらおう。 越前和紙の里、越前和紙製造販売所等でフィールドワークを行い、製作の足がかりとする。 武生楽市や中央公園等で、子ども連れの家族に向けて販売する。	100,000	100,000	単年 令和7年度
7	福井県立武生東高等学校 第2学年 「ボードゲーム」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその4「歴史 de vote～主権者意識の向上へ～」	越前市の中高生が楽しく主権者意識を向上させることができるようなボードゲームを作成し、実際にイベントを企画して体験してもらおう。最終的には、越前市の教育機関で活用してもらえような、ボードゲームを活用した主権者教育プログラムを作成する。	100,000	100,000	単年 令和7年度

## 協働たねまる活動補助事業 審査方法について

### 1 プレゼンテーション・質疑応答（10分+10分）

審査員及び参加者を聴衆に、1団体10分間のプレゼンテーションをしていただきます。

- ・発表時間は、短くても7分以上お話しください。
- ・プレゼンテーションでは、次の内容を説明してください。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ●自己紹介、団体の紹介（簡潔に）  | ●事業の進め方（スケジュールなど） |
| ●事業の目的・内容・期待される効果 | ●予算の説明（詳細に） など    |

- ・プレゼンテーション終了時間の3分前に1回、1分前に2回、ベルを鳴らします。  
必ず制限時間内に終わってください（説明の途中で終了とします）。
- ・プレゼンテーションのあと、審査員から10分程度の質疑応答があります。

### 2 審査員による評価

プレゼンテーション（質疑応答含む）の内容、審査申請書の内容を踏まえ、越前市市民協働推進会議委員を中心として構成された審査員が、次の5つの審査項目について採点をします。

審査項目	評価の視点	点数
①公益性・ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会貢献活動として、事業が市民や地域に還元される内容か。</li> <li>・地域課題を踏まえ、市民や地域のニーズを的確にとらえた事業か。</li> </ul>	1～5
②協働性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働によって事業がより効果的、効率的に実施でき市民サービスの向上が期待できるか。</li> <li>・提案者と市との役割分担は明確で適切か。</li> </ul>	1～5
③計画性・実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的・目標・効果が明確で、具体的な事業か。</li> <li>・事業の計画（スケジュール等）、資金計画、実施体制が実現可能か、また、事業へ取り組む姿勢に、熱意が感じられるか。</li> </ul>	1～5
④発展性・継続性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一過性ではなく、事業の継続的発展に向けた展望があるか。</li> <li>・この事業を機会に、市民活動及び地域活動が発展する可能性や、効果の広がりが期待できるか。</li> </ul>	1～5
⑤独創性・先駆性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画の独創性や、地域的特性の配慮、「越前市らしさ」を加味した事業か。</li> <li>・今後の協働事業のモデルとなるような先駆性のある事業か。</li> </ul>	1～5

評価	特に優れている	優れている	普通	あまり良くない	良くない
点数	5	4	3	2	1

### 3 補助の可否決定

採択基準を満たした事業の中から、審査員の意見を踏まえ、市が最終的な補助事業を決定します。

《採択基準》 各審査項目の得点率が6割以上の点数であること。

申請数によっては、採択基準を満たしていても補助対象事業とならない場合もあります。

審査結果を7月中旬（予定）に各団体に通知します。

## 越前市地域貢献活動支援補助事業 審査方法について

### 1 プレゼンテーション・質疑応答（10分+5分）

審査員及び参加者を聴衆に、1団体10分間のプレゼンテーションをしていただきます。

- ・発表時間は、短くても7分以上お話してください。
- ・プレゼンテーションでは、次の内容を説明してください。

●自己紹介、団体の紹介（簡潔に）      ●事業の進め方（スケジュールなど）  
●事業の目的・内容・期待される効果      ●予算の説明（詳細に） など

- ・プレゼンテーション終了時間の3分前に1回、1分前に2回、ベルを鳴らします。  
必ず制限時間内に終わってください（説明の途中で終了とします）。
- ・プレゼンテーションのあと、審査員から5分程度の質疑応答があります。

### 2 審査員による評価

プレゼンテーション（質疑応答含む）の内容、審査申請書の内容を踏まえ、越前市市民協働推進会議委員を中心として構成された審査員が、次の4つの審査項目について採点をします。

審査項目	評価の視点	点数
①公益性	・地域貢献活動として、事業が市民や地域に還元される内容か	1～5
②独創性	・行政にはない自由な発想での事業内容か	1～5
③実現性	・事業の計画が実現可能なものになっているか ・事業に取り組む姿勢に熱意が感じられるか	1～5
④発展性	・この事業を機に、市民活動や地域活動が発展する可能性や、効果の広がりが期待できるか	1～5

評価	特に優れている	優れている	普通	あまり良くない	良くない
点数	5	4	3	2	1

### 3 補助の可否決定

採択基準を満たした事業の中から、審査員の意見を踏まえ、市が最終的な補助事業を決定します。

**≪ 採択基準 ≫ 審査員の全体得点率が6割以上の点数であること。**

申請数によっては、採択基準を満たしていても補助対象事業とならない場合があります。

審査結果を7月中旬（予定）に各団体に通知します。

【見本】

令和7年度 協働たねまる活動補助事業 公開審査会採点票

審査員

団体名・事業名	項目	採点				コメント
		特に優れている	優れている	普通	あまり良くない	
1 団体名 一般社団法人 活かそさ空き家 事業名 空き家のマッチング率向上のためのイベント開催、広報活動事業 事業費 761,416円 申請額 300,000円	① 公益性・ニーズ	5	4	3	2	1
	② 協働性	5	4	3	2	1
	③ 計画性・実現可能性	5	4	3	2	1
	④ 発展性・継続性	5	4	3	2	1
	⑤ 独創性・先駆性	5	4	3	2	1

令和7年度 地域貢献活動支援補助事業 公開審査会採点票

審査員

団体名・事業名	項目	採点				コメント
		特に優れている	優れている	普通	あまり良くない	
1 団体名 武生民謡やしき保存会 事業名 設立40周年記念やしき踊り体験事業 事業費 170,000円 申請額 100,000円	① 公益性	5	4	3	2	1
	② 独創性	5	4	3	2	1
	③ 実現性	5	4	3	2	1
	④ 発展性	5	4	3	2	1

